

(一社)日本埋立浚渫協会

会長安全パトロールを実施いたしました

1. 概要

平成28年11月14日、那覇空港滑走路増設工事の会長安全パトロールを実施いたしました。

この安全パトロールは、従来から「安全教育資料等の作成、安全講習会の開催、本部・支部合同安全パトロール等」を行って参りましたが、より一層の工事関係者の安全意識の向上・啓発を図ることを目的として、今年度から新たに、会長、安全環境対策本部長による高いレベルでの安全パトロールを、7月の安全週間や秋の地方整備局等との意見交換会に合わせて年2回程度実施することとしました。

今回は、本年2回目で下記工事を対象に安全会長安全パトロールを実施いたしました。

- ①対象工事：那覇空港滑走路増設護岸N工区築造工事
施 工 者：若築建設・りんかい日産建設、大米建設建設工事共同企業体
- ②対象工事：那覇空港滑走路増設3工区埋立工事(第2次)
施 工 者：五洋建設・西松建設・國場組建設工事共同企業体
- ③対象工事：那覇空港滑走路増設2工区埋立工事
施 工 者：あおみ建設工業・熊谷組・丸尾建設建設工事共同企業体

2. 出席者

清水琢三会長、毛利茂樹副会長、本間達郎理事、五関淳理事、五百蔵良平理事、福田功専務理事、安全環境対策部会、広報部会、九州支部

○パトロール実施状況（若築JV：護岸上）



3. パトロールの講評

護岸工事等の安全パトロールを実施したところ、現場の整理・整頓の状況は非常に良好であり、現場内の安全標識等の掲示物も数量・設置場所等良好であった。

また、施工者が安全協議会を設置し、横の連携を図りながら工事を順調に進捗させている。一つの現場のように運営されていることは安全にもつながる。

安全協議会をますます機能させ、残りの工期を無事故、無災害となるよう工事を実施されたい。